AICS® 追加報告書 コメント事例(コメント事例作成者:宮崎市郡医師会成人病検診センター 所長 尾上 耕治 先生)

受認	②者向け	コメント参考	例(宮崎市郡医師会成人病検診センター所長 尾上耕治先生 作成)
	胃	一次検査	
	AICS	胃部X線	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。胃X線検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、胃X線検査にて異常が認められましたので、胃内視鏡検査をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。胃X線検査は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、胃X線検査にて異常が認められましたので、胃内視鏡検査をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胃内視鏡検査をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胃X線検査は異常ありませんでしたが、念のため胃内視鏡検査をお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胃X線検査でも異常が認められましたので、胃内視鏡検査を受診してください。
			その他コメント例 ※ピロリ陽性の場合は除菌も勧める。
			ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、ピロリ陽性ですので、胃内視鏡検査とピロリ除菌をお勧めします。
			ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、ピロリ陽性で胃内視鏡検査にて慢性萎縮性胃炎を認めています。定期的な検診をお勧めします。
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。今回胃内視鏡検査を受けられ胃炎を認めています。1年後に再び胃内視鏡検査をお勧めします。
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。今回胃内視鏡検査を受けられ萎縮性胃炎を認め、ピロリ陽性です。ピロリ除菌をお勧めします。
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。今回胃内視鏡検査を受けられポリープを認めたものの、特に問題はありませんでした。1年後に再び胃内視鏡検査をお勧めします。

	肺	一次検査	
	AICS	胸部X線 (or 胸部CT)	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。胸部X線検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、胸部X線検査にて異常が認められましたので、胸部CT検査をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。胸部X線検査は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、胸部X線検査にて異常が認められましたので、胸部CT検査をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胸部CT検査をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胸部X線検査は異常ありませんでしたが、念のため胸部CT検査をお勧めします。
9	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胸部CT検査は異常ありませんでしたので、1年後の胸部CT検査をお勧めします。
#	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。胸部X線検査でも異常が認められましたので、胸部CT検査を受診してください。
			その他コメント例
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。前回と同様です。前回精密検査にて特に問題が無ければ、1年後に胸部X線(or 胸部CT)検査をお受けになるようお勧めしま
			す。

7	大腸	一次検査	
	AICS	便潜血	コメント参考例
L	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。便潜血検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、便潜血検査にて異常が認められましたので、大腸内視鏡検査をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。便潜血検査は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、便潜血検査にて異常が認められましたので、大腸内視鏡検査をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。大腸内視鏡検査をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。便潜血検査は異常ありませんでしたが、念のため大腸内視鏡検査をお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。便潜血検査でも異常が認められましたので、大腸内視鏡検査を受診してください。
4			
+			その他コメント例
			ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、大腸内視鏡検査にてポリープを認めましたので、消化器科を受診してください。
			ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、大腸内視鏡検査にてポリープを認めましたので、消化器科を受診してください。

Я	萃臓	一次検査	
	AICS	腹部US	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。腹部超音波(or腫瘍マーカーCA19-9)検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、腹部超音波(or腫瘍マーカーCA19-9)検査にて異常が認められましたので、腹部CTやMRI等の精密検査をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。腹部超音波検査(or腫瘍マーカーCA19-9)は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、腹部超音波検査(or腫瘍マーカーCA19-9)にて異常が認められましたので、腹部CTやMRI等の精密検査をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。腹部CTやMRI等の精密検査をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。腹部超音波検査(or腫瘍マーカーCA19-9)は異常ありませんでしたが、念のため腹部CTやMRI等の精密検査をお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。腹部超音波検査(or腫瘍マーカーCA19-9)でも異常が認められましたので、腹部CTやMRI等の精密検査を受診してください。

前	立腺	一次検査	
	AICS	PSA	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。PSA検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、PSA検査にて異常が認められましたので、泌尿器科受診をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。PSA検査は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、PSA検査にて異常が認められましたので、泌尿器科受診をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。泌尿器科受診をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。しかし、PSA検査は基準値内でした。半年後(or 1年後)にPSA再検査をお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。PSA検査でも異常が認められましたので、泌尿器科を受診してください。

	乳腺	一次検査	
	AICS	MMG (or 超音波)	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	А	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査にて異常が認められましたので、精密検査をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査にて異常が認められましたので、精密検査をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。精密検査をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査では異常ありませんでしたので、半年後に乳腺超音波(or マンモグラフィー)検査をお受けになるようお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。マンモグラフィー(or 乳腺超音波)検査でも異常が認められましたので、精密検査を受診してください。
			その他コメント例
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。マンモグラフィー検査、乳腺超音波検査では異常ありませんでしたので、1年後にマンモグラフィー検査、乳腺超音波検査をお受けになるようお勧めします。

— —	nen W	\-\^ -	
于音	引,果	一次検査	
	AICS	細胞診	コメント参考例
1	Α		ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
2	Α	_	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。子宮細胞診も異常ありませんでした。ただ、将来保証された訳ではないので、定期検診はお受けになるようお勧めします。
3	Α	+	ランクAで、がんのリスクは低いと評価されています。しかし、子宮細胞診にて異常が認められましたので、婦人科受診をお勧めします。
4	В		ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。定期検診をお忘れなく。
5	В	_	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。子宮細胞診は異常ありませんでした。定期検診をお忘れなく。
6	В	+	ランクBで、がんのリスクは中程度と評価されています。しかし、子宮細胞診にて異常が認められましたので、婦人科受診をお勧めします。
7	С		ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。婦人科受診をお勧めします。
8	С	_	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。子宮細胞診は異常ありませんでしたが、念のため卵巣の検査をお勧めします。
9	С	+	ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。子宮細胞診でも異常が認められましたので、婦人科受診をお勧めします。
			その他コメント例
			ランクCで、がんのリスクは高いと評価されています。子宮細胞診では異常がありませんでしたので、1年後に再度子宮細胞診をお受けになるようお勧めします。